

# 教育委員会会議録（8月定例会）

## 日 時

令和7年8月28日（木）  
午後2時30分から午後3時27分まで

## 場 所

日立市役所 304・305号会議室

## 出席委員

教育長	折笠 修平
教育長職務代理者	上村 由美
委 員	朝日 華子
委 員	小野 智久
委 員	額賀 隆

## 委員以外の出席者

教育部長	作山 直弘
次長	大内 弓子
理事	窪田 康徳
総務課長	西 勇人
学校施設課長	富岡 道雄
学務課長	北見 裕
学校再編課長	酒地 康彦
生涯学習課長	根田 容子
スポーツ振興課長	市原 慎也
指導課長	青木 房子
記念図書館長	佐川 正城
郷土博物館長	鈴木 弘嗣
北部学校給食共同調理場長	小林 健児
教育研究所長	諸橋 正和
女性若者支援課長	飛田 賀光
総務課課長補佐（兼）庶務係長	塙 智光
総務課課長補佐（兼）計画財務係長	西野 晃平
総務課係長	澤田 貴子
総務課主事	上遠野 宰

## 議 事

### 報 告

報告第 8 号 教育委員会 7 月定例会の会議録について

### 議 案

議案第 3 4 号 専決処分について（令和 7 年度教育委員会 7 月補正予算の提案について）

議案第 3 5 号 令和 7 年度教育委員会 9 月補正予算の提案について

議案第 3 6 号 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書の作成について

議案第 3 7 号 日立市スポーツ広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第 3 8 号 日立市郷土博物館設置及び管理等に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

議案第 3 9 号 日立市青少年の家の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

議案第 4 0 号 日立市立図書館協議会委員の任命について

議案第 4 1 号 日立市視聴覚センター運営委員会委員の委嘱について

### その他

- (1) 桐生市臨海子ども会及び桐生市・日立市子ども会リーダー交歓研修会の実施結果について
- (2) 日立市二十歳の祝いの実施について
- (3) 郷土博物館開館 5 0 周年記念式典等の開催について

# 会議の概要

## 1 開 会

教 育 長  ただ今から、教育委員会 8 月定例会を開会します。

  本日は、傍聴希望者が 2 名おります。  
  傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員  結構です。

## 2 報 告

報 告 第 8 号  教育委員会 7 月定例会の会議録について

教 育 長  まず、報告第 8 号について、御意見等はございませんか。

全 委 員  特にありません。

教 育 長  それでは、本件については、承認されました。

## 3 議 案

議 案 第 3 4 号  専決処分について（令和 7 年度教育委員会 7 月補正予算の提案について）

教 育 長  続いて、議事に移ります。  
  議案第 3 4 号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長  令和 7 年度 7 月補正予算について、教育委員会を開催する暇がなかったことから、7 月 3 1 日付けで専決処分しました。

  1 番、歳入歳出予算です。

  歳入合計につきましては、2, 8 4 8 万 1 千円を増額し、補正後の額を 2 7 億 4, 6 9 5 万 5 千円とするものです。

  歳出につきましては、2, 1 6 5 万 9 千円を増額し、補正後の額を 8 9 億 3, 2 3 1 万 5 千円とするものです。

  次に、内訳でございます。

  今回の補正は、いずれも国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が増額され、本市に約 5, 8 0 0 万円が交付されることに伴うものです。

  No 1、歳入のみの 6 8 2 万 2 千円の増額で、地方創生臨時交付金を学校給食費の無償化に係る当初予算の賄材料費に充当するものです。

No 2とNo 4は歳出で、物価高騰に伴う賄材料費の増額です。  
また、No 3とNo 5にありますとおり、北部調理場が1, 140万4千円、南高野調理場が1, 025万5千円で、それぞれ歳出と同額の関連歳入を計上しております。

委員 具体的に何が物価高騰をしたのか教えていただきたいです。  
また、米の物価高騰が著しいですが、今後においても安定的な納入が可能な状態にあるのかと、物価高騰に対する今後の見通しや、対策についても伺いたいです。

北部調理場長 米、麺、パン、牛乳などのほかに、副食のおかずの食材など、おむねの食材が、物価高騰をしている状況でございます。  
その中でも、特に米についての高騰は著しい状況でございます。  
米をはじめとします主食につきましては、公益財団法人茨城県学校給食会との年間契約となっており、特に米につきましては、学校給食会が全国農業協同組合連合会と連携を図りながら、米の確保を行っておりますので、安定的な納入は可能であるという状況でございます。  
今後の見通しにつきましては、米価の価格高騰は続くことが予測されます。  
学校給食の質を維持しながら、安定した給食が提供できるように、物価の動向を注視し、財政当局とも連携を図りながら、財源の確保に努めてまいりたいと考えております。

教育長 それでは、議案第34号について、可決することよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第34号については、原案可決と決しました。

#### 議案第35号 令和7年度教育委員会9月補正予算の提案について

教育長 次に、議案第35号について、総務課長から説明をお願いします。

総務課長 1番、歳入歳出予算です。  
歳入合計につきましては、4, 496万3千円を減額し、補正後の額を27億199万2千円とするものです。  
歳出につきましては、6, 471万3千円を増額し、補正後の額を89億9, 702万8千円とするものです。  
次に、内訳でございます。  
総務費、No 1、諸費、国・県支出金返還金、276万円は、昨

年度の子ども・子育て支援交付金の精算に伴い返還するための費用です。

次に、民生費、N o 2、児童福祉総務費、児童クラブ運営経費、1, 0 2 1 万 8 千円とN o 5、児童クラブ運営経費（事業）、1 6 6 万 1 千円は、国の子ども・子育て支援交付金交付要綱の一部改正に伴い、民間児童クラブに対する補助を増額するもので、関連歳入として、どちらも3分の1の国庫支出金、県支出金をあわせて計上するものです。

N o 8、児童クラブ環境整備事業費、7 6 万 9 千円は、令和9年4月を目標に協議を進めている仲町小学校、中小路小学校、宮田小学校の統合に向けて、統合後の場所となる現在の宮田小学校の児童クラブ室では、統合による利用者の増加に対応できない見込みであることから、敷地内に児童クラブ棟を新たに整備するため、地質調査を実施する費用を計上するものです。

続いて、教育費、N o 9、歳入、国庫支出金、5 億 2, 8 5 8 万 1 千円の減額は、運動公園野球場再整備事業に係る国の都市構造再編集中支援事業費補助の交付決定があり、その額が見込みよりも減額となったものです。

国庫補助金の減額に伴い、N o 1 0、市債、4 億 7, 5 7 0 万円を増額しております。

N o 1 1、小学校管理費、仲町小学校・中小路小学校・宮田小学校統合事業費、7 2 0 万 5 千円は、3校の統合に向けて、空調設備、エアコンの増設が必要であり、それに対応する受変電設備等の改修工事に係る実施設計の費用を計上するものです。

N o 1 2、学校給食共同調理場費、南高野調理場施設整備事業費、4, 2 1 0 万円は、老朽化した空調設備を改修するための費用です。2番、継続費補正（追加）です。

南高野調理場空調設備改修事業は、空調設備を改修するものであり、冷温水発生機の製作に期間を要し、工事の年度内完了が見込めないことから、令和8年度まで継続費を設定するものです。

3番、債務負担行為補正（追加）です。

N o 1、市民運動公園管理委託と、N o 2、スポーツ広場等管理委託は、令和8年3月31日をもって、現在の指定管理者との委託契約が期間満了となり、4月以降も管理を委託する手続きを進めるため、あらかじめ予算措置を行うものです。令和8年度の指定管理料に係る債務負担行為として、限度額をそれぞれ2億4, 310万円と1億8, 960万円とするものです。

4番、地方債補正（変更）です。

N o 1、運動公園施設整備事業費と、N o 2、運動公園野球場再整備事業費について、それぞれ予定していた国庫補助金の減額に伴いまして、財源を整理するものです。

- 委員 国庫支出金の減額の理由を伺いたいです。
- スポーツ振興課長 茨城県内で希望する自治体が多かったため、日立市においても、国全体の予算配分により減額されたものです。
- 委員 宮田小学校の建物自体の安全性や、施設改修の必要性などを分かる範囲で教えていただければと思います。
- 学校施設課長 耐震診断の結果から、安全性に問題がないことは確認できております。  
また、補修の必要性がある箇所につきましては、できる範囲で補修を進めているところでございます。
- 教育長 それでは、議案第35号について、可決することよろしいでしょうか。
- 全委員 異議なし。
- 教育長 議案第35号については、原案可決と決しました。
- 議案第36号 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書の作成について
- 教育長 次に、議案第36号について、総務課長から説明をお願いします。
- 総務課長 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書を、議会に提出、公表するため、作成するものです。  
学校教育の施策の柱1、「確かな学力の向上と活用する力の育成」です。  
教職員研修の推進やICTの活用などによる、子どもたちにとってのより良い環境づくり、ゴールを決めた、学習者主体の授業の重要性について、意見をいただきました。  
施策の柱2、「豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」です。  
点検評価委員からは、将来の夢や目標を持っていると回答した児童生徒の割合が高いことや、自己肯定感や自己有用感向上の取組を高く評価いただくとともに、体験活動の提供や郷土愛の育成の重要性についての意見をいただきました。  
施策の柱3、「子ども一人一人に寄り添う教育の推進」です。  
点検評価委員からは、子どもだけでなく、保護者や教職員にも寄り添った活動を評価いただくとともに、部活動の地域展開に向けた

関係団体等との連携や、不登校を生まない支援として、保護者向けの研修会、共有の場の充実について、提言をいただきました。

施策の柱4、「変化の激しい社会を生き抜く能力の育成」です。

点検評価委員からは、A L T活用による英語力向上の成果を評価いただくとともに、日立理科クラブの活動の重要性やI C T活用の指針の必要性について、意見をいただきました。

施策の柱5、「教育環境の充実と地域と連携した魅力ある学校づくり」です。

点検評価委員からは、学校再編における行政と地域の粘り強い連携や、地域と学校が一体となった学校運営協議会や地域学校協働活動の実施体制の構築について意見をいただきました。また、学校独自の素晴らしい活動やコミュニティとの関係など、地域性を踏まえた対応について、提言をいただきました。

施策の柱6、「すべての子どもたちが安全・安心に過ごせる環境づくり」です。

点検評価委員からは、放課後児童クラブについて、待機児童ゼロの継続や、単なる預かりではなく、育ちと学びの場として機能していることなどを評価いただくとともに、奨学金制度などに加え、「日立市に住み続けたいと感じられるような魅力の創造が必要である。」との意見をいただきました。

次に、生涯学習です。

施策の柱1、「きっかけを見つける」については、点検評価委員から、ひたち大好き博士の増加を評価しつつ、市民カレッジの参加者増への期待や、部活動の地域移行と連携した人材育成の必要性について、意見をいただきました。また、指導する人材等を永続的に確保できるのかという懸念も示されております。

施策の柱2、「人生100年時代を豊かに生きる」については、移動図書館車への評価や、博物館、動物園の講座活用、SNSによる情報発信、さらには高齢者などデジタル機器に不慣れな方への支援の重要性について、意見をいただきました。

施策の柱3、「支え合い共に生きる社会を創る」については、目標指標である児童生徒の地域や社会への貢献意欲の向上の成果を高く評価いただくとともに、働き世代向けの講座の多様化や、ひたち生き生き百年塾に関しては、親子で参加できるイベント等の実施、広報の強化について、意見をいただきました。

次に、スポーツです。

施策の柱1、「市民の誰もが生涯にわたって楽しめるスポーツの推進」です。

学校施設の開放の成果を評価いただくとともに、施設開放と部活動の地域移行との関連付けや、子どもたちと地元出身選手との交流を通じて、スポーツへ関心を向けてもらうことの必要性について、意見をいただきました。

施策の柱2、「競技スポーツとスポーツを支える団体の育成・支援」です。

点検評価委員からは、現在の育成事業や支援事業に理解を示していただきつつ、部活動の地域移行に伴う支援の強化、指導者不足の解消に向けた、市外も含めた団体との連携強化について、提言をいただきました。また、少年団の運営に対する支援についての意見もありました。

施策の柱3、「スポーツを通じた地域の活性化」です。

シーサイドマラソンによる交流人口の拡大や、プロスポーツなどとの連携による地域情報の発信強化、観戦機会の創出、さらには、観光客の増加、日立市の活性化につながる提言をいただきました。

施策の柱4、「スポーツ施設の多様な整備」については、市民運動公園野球場などの整備への期待や、南部地区への新施設整備による他市町村との交流促進、大会誘致の期待のほか、地区ごとの目玉競技の設定、駐車場確保の検討について、意見をいただきました。

続きまして、「報告書全体に対する意見」です。

まず、星委員です。

児童生徒の自己肯定感の向上や、放課後児童クラブの待機児童ゼロといった教育委員会の取組の成果を、高く評価いただきました。

また、スポーツについては、シーサイドマラソンなどに期待を寄せられる一方、部活動の地域移行に伴う課題も挙げられております。

その上で、「現在の状況を部活動の地域移行や働き方改革など、新しい教育システムの試行錯誤の繰り返しである」とされ、教職員が希望や意欲を持って業務に取り組めるような施策を求める意見をいただきました。

次に、小野瀬委員です。

学びの多様化と、子どもたち自身が前向きに、主体的に取り組むことができる施策の重要性について、意見をいただきました。

また、人生100年時代を見据えて、学びの循環の輪を広げることについて、提言をいただきました。

そして、子どもたちの変化に対応する力と、地域への誇りを持つ心を育むことについて、意見をいただきました。

最後に、和田委員です。

子どもたちの学習意欲を高める授業の在り方、教員を取り巻く環境整備への期待、プロスポーツとの連携を通じた地域活性化への期待を述べておられます。

また、子どもたちが健やかに成長できる環境の維持、関係機関の連携による、より良い教育の実現について、意見をいただきました。

今回、点検評価委員からいただきました意見を活かし、引き続き、教育行政の推進に努めていきたいと考えております。

**委員** 特に若手教員については、楽しい授業づくりや、児童生徒の学力向上の課題に対して不安を抱えている教員が多いと思いますので、手厚い指導とサポートをお願いしたいです。

また、生涯学習では、20代から40代の方が、気軽に学び直しができるような体制づくりも大事だと思いますし、高齢者などのデジタル機器に不慣れな方への支援も充実していただきたいと思いました。

**委員** 自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合が増えていることや、地域や社会をよくするために何かをしてみたいと思う児童生徒の割合が増えていることは、子どもたち一人一人が持つ良さや可能性を見出し、伸ばすことができる教育の推進の成果と思われる。

また、生涯学習では、ひたち市民カレッジについて書かれていますが、茨城キリスト教大学と連携をして、素晴らしいキャンパスで、著名な講師陣、仲間たちとの学習の学びなどがあるので、更なる発展を図っていただきたいと思います。

なお、今年度のひたち市民カレッジは、前期が終了したところですが、後期の応募状況などを教えていただければと思います。

**生涯学習課長** 前期の受講者は、11名でした。

後期につきましては、前期から後期までの通年で受講を希望される方が9人おります。

また、後期のみ受講を希望されている方が7人おりますので、合計16人の予定となっております。

運営主体である百年塾推進委員から、平日開催のみのところを、休日を含めて開催し、仕事をしている方でも受講しやすいようにしたり、期間が長いところを短期間にするなど、たくさんの方が受講できるような工夫をしていきたいという意見が出ております。

**委員** 学校教育施策の柱3、子ども一人一人に寄り添う教育の推進で、学校生活に満足している割合が減っていることについて、教育委員会として、今後の課題や感じていることなどを教えていただきたいです。

**指導課長** 学校生活に満足しているかということに対しての調査項目の中で、小学校では、「気持ちを理解してくれる人がいるか」といった肯定的な調査項目の結果が向上する一方で、「嫌なことを言われる」といった調査項目の結果が悪化したことが今回の結果に影響していると考えております。

中学校におきましては、自己肯定感やクラスでの存在感に関する回答は向上したものの、「周りの目が気になり不安である」や、「友

人関係がよくわからない」といった調査項目の結果が悪化したことが影響していると捉えております。

小学校では、「コミュニケーションが苦手」と回答する子どもが増加する中で、相手の気持ちを考えられず、嫌な言葉を発してしまったという案件も発生していることから、友人に対して自分の思いの伝え方という学習を入れていかなければならないと考えているところがございます。

また、中学校におきましては、本音や悩みを話せる友人がいないということもありますが、学級以外のネット上の関係に依存している子どもが多く、対面では本音を言えないという子どもが増加している状況もでございます。

SNSの活用方法や、SOSの出し方など、自分の気持ちを表現する力を高めるといった教育をしていかなければならないと捉えております。

委員 質問に対して正確に答えることや、適切な質問ができるスキルを育むことを、小学生のうちから指導できる環境があれば良いと思われました。

また、外国人の児童生徒が増えてきており、今後も増加することが予測されますので、日本語が話せない保護者への情報の発信など、対応策についての検討をお願いいたします。

なお、若手教員が希望や意欲を持てるように、「先生の日」などを設けても良いのではないかと思います。

教育長 それでは、議案第36号について、可決することよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第36号については、原案可決と決しました。

議案 第37号 日立市スポーツ広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

教育長 次に、議案第37号について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 日立市スポーツ広場の開館時間等の見直しに伴い、本条例を制定するものがございます。

今回、見直しを行う施設は、河原子北浜スポーツ広場、中里スポーツ広場、会瀬スポーツ広場の3施設でございます。

見直しをするのは、3施設ともに、早朝の使用区分を廃止するも

のでございます。

また、備考に記載のとおり、早朝の区分の廃止に伴い、必要となる規定の整理などを行うものです。

委員 夏場だと早朝の方が利用しやすいという意見はありますでしょうか。

スポーツ振興課長 年間の利用状況を詳細に分析した結果、今回、早朝を除外させていただきました。

ただし、行事などで早朝からの使用を希望をされる場合には、その都度対応していくこととしております。

教育長 それでは、議案第37号について、可決することよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第37号については、原案可決と決しました。

議案第38号 日立市郷土博物館設置及び管理等に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

教育長 次に、議案第38号について、郷土博物館長から説明をお願いします。

郷土博物館長 郷土博物館の休館日を変更するため、本規則を制定するものであります。

休館日を毎月最終月曜日から毎週月曜日へと見直しいたします。

この見直しにつきましては、働き方改革や、市民サービスの向上を図るため、全庁的な行政改革の一環として、持続可能な公共施設を目指すために実施するものです。

次に、新旧対照表です。

表に記載のとおり、第4条第1項第1号中、「毎月最終」を削ります。

委員 月曜日が休館日になるということは、職員は休日になるということでしょうか。

郷土博物館長 職員は出勤することになっています。

教育長 それでは、議案第38号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第38号については、原案可決と決しました。

議 案 第 3 9 号 日立市青少年の家の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

教 育 長 次に、議案第39号について、女性若者支援課長から説明をお願いします。

女性若者支援課長 日立市青少年の家、いわゆる会瀬青少年の家の休館日を変更するため、本規則を制定するものでございます。

新旧対照表でございます。

令和8年4月1日から、従来の年末年始に加え、毎週水曜日を新たに休館日とするものでございます。

ただし、水曜日が7月及び8月並びに国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たる場合は開館とするもので、関連する規定を記載のとおり改正するものでございます。

教 育 長 それでは、議案第39号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第39号については、原案可決と決しました。

議 案 第 4 0 号 日立市立図書館協議会委員の任命について

教 育 長 次に、議案第40号について、記念図書館長から説明をお願いします。

記念図書館長 日立市立図書館協議会の委員の任期が、令和7年8月31日をもって満了となりますので、新たに委員を任命するものでございます。

委員の任期は、令和7年9月1日から令和9年8月31日までの、2年間となります。

次に、委員名簿です。

委員9名のうち、名簿の欄外に丸が記載されている3名が新規の委員となります。

鈴木 尚氏は、多賀図書館ボランティア朗読集団喜美談語の代表

であり、社会教育関係者の区分で、武士 一枝氏は、一般社団法人ライフ・ケア・ひたち会長であり、家庭教育関係者の区分で、村上 房子氏は、元教育委員会参事であり、学識経験者の区分で任命をするものでございます。

教 育 長 それでは、議案第40号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第40号については、原案可決と決しました。

#### 議 案 第 4 1 号 日立市視聴覚センター運営委員会委員の委嘱について

教 育 長 次に、議案第41号について、記念図書館長から説明をお願いします。

記念図書館長 日立市視聴覚センター運営委員会の委員の任期が、令和7年8月31日をもって満了となりますので、新たに委員を任命するものでございます。

委員の任期は、令和7年9月1日から令和9年8月31日までの2年間となります。

次に、委員名簿です。

委員11名のうち、名簿の欄外に丸が記載されている1名が新規の委員となります。

関 一敬氏は、株式会社JWAY制作部長であり、各種関係団体代表者の区分で委嘱するものでございます。

教 育 長 それでは、議案第41号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第41号については、原案可決と決しました。

#### 4 そ の 他

##### (1) 桐生市臨海子ども会及び桐生市・日立市子ども会リーダー交歓研修会の実施結果について

教 育 長 続いて、その他に移ります。

その他(1)について、生涯学習課長から説明をお願いします。

**生涯学習課長** 第68回桐生市臨海子ども会につきましては、7月26日土曜日  
から28日月曜日まで、1泊2日の2団編成で開催されました。

河原子海水浴場に、合計296人の桐生市の子どもたちや育成会  
会員が滞在し、日立市の海を満喫していただきました。

また、7月27日早朝には、河原子学区コミュニティが実施する  
ラジオ体操に参加し、河原子学区の小学生、中学生、河原子学区の  
地域住民と一緒にラジオ体操を行いました。

次に、第53回桐生市・日立市子ども会リーダー交換研修会につ  
いてです。

8月2日土曜日から3日日曜日までの1泊2日で、本市からは、  
子ども会リーダー、中学生リーダー会員や、子ども会育成連合会役  
員など、合計29人が参加をいたしました。

主な交流内容としましては、桐生市子ども会育成団体連絡協議会  
の御協力の下、八木節踊りの練習をいたしまして、桐生八木節まつ  
り「子ども大会」に参加し、夜は宿泊先の青少年野外活動センター  
で交流を図りました。

## (2) 日立市二十歳の祝いの実施について

**教 育 長** 次に、その他(2)について、生涯学習課長から説明をお願いします  
です。

**生涯学習課長** 趣旨は、二十歳という人生の節目を祝うとともに、人生を切り拓  
いていく青年たちを励ます機会とする記念式典を実施するもので、  
実施日は、令和8年1月11日の日曜日でございます。

会場は、日立市池の川さくらアリーナ、対象者は、約1,600  
人となります。

実施方法といたしましては、会場及び周辺道路の混雑緩和を図る  
ために、前年度同様に2部制で実施するものでございます。

当日の参加見込者数は、例年の出席率から、おおむね8割程度の  
約1,300人を見込んでおります。

式典の実施体制等につきましては、出身校からの推薦や公募によ  
る33人で構成される、日立市二十歳の祝い実行委員会が、記念式  
典等の企画立案及び運営等を行うものでございます。

実施内容は、記念式典後に記念撮影を行う予定でございますが、  
当日のアトラクションなど、事業の詳細につきましては、9月から  
開催される実行委員会にて企画検討を行いますので、内容が決まり  
次第、改めて御説明をいたします。

## (3) 郷土博物館開館50周年記念式典等の開催について

**教 育 長** 次に、その他(3)について、郷土博物館長から説明をお願いします

す。

**郷土博物館長** 趣旨は、郷土博物館が昭和50年4月12日の開館から50周年を迎えたことを祝うため、関係者を招き開催するものでございます。あわせて、当館の運営に協力をいただいた市民の功労に謝意を表す機会といたします。

開催日時は、令和7年9月29日月曜日午前10時から午前11時30分まででございます。

会場は、郷土博物館2階の特別展示室でございます。

内容につきましては、記載のとおりでございます。

出席者は、議会関係、行政関係、関係団体のほか、表彰者及び表彰団体を予定しております。

次に、開館50周年記念関連事業でございます。

市宝展DX PART2の開催でございます。

期日は、令和7年9月20日から11月3日まで開催をいたします。

今年の3月20日から5月11日にかけて開催いたしました、市宝展の第2弾として開催するもので、当館における収集保存研究の成果から、市の宝と言える資料を御覧いただくものでございます。

次に、記念講演会の開催です。

日時は、令和7年9月28日午後1時30分から約2時間ほどを予定しております。

会場は、日立市役所503号・504号会議室で行います。

なお、本講演会は、参加者を一般募集して開催いたします。

講師は、元郷土博物館長である小松 徳年氏ほか2名による講演となっております。

そのほか、50周年記念誌の発行を予定しております。

## 5 次回の教育委員会の日程について

**教 育 長** 次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

**総 務 課 長** 令和7年9月25日（木）午後1時30分から、日立市役所3階304・305号会議室で開催予定です。

## 6 閉 会

**教 育 長** 以上をもちまして、教育委員会8月定例会を終了いたします。

以 上